

令和 6 年度第 2 回大洗町地域公共交通会議

日時：令和 7 年 3 月 25 日（火）午後 1 時 30 分から
場所：トヨペット スマイルホール 大洗 大会議室

次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議題
 - （1）町内循環バスの再編について
 - （2）令和 7 年度事業計画（案）について
4. 閉会

大洗町地域公共交通会議 出席者名簿

構成員

	所属	役職	氏名	随行者	備考
1	大洗町	副町長	関 清一		会長
2	大洗町議会	議長	(欠席)		監事
3	大洗町商工会	会長	(欠席)		監事
4	一般社団法人大洗観光協会	会長	大里 明		
5	大洗町社会福祉協議会	事務局長	(欠席)		
6	茨城大学	名誉教授	山田 稔		副会長
7	茨城交通株式会社	執行役員 水戸オフィス 運輸部長	飛田 潔	那珂湊営業所長 和田 光洋	
8	株式会社ひまわり交通	代表取締役社長	(欠席)		
9	株式会社グリーン交通なか常陽	会長	鬼沢 正光		【代理出席】
10	鹿島臨海鉄道株式会社	代表取締役副社長	栗田 茂樹		
11	一般社団法人茨城県バス協会	専務理事	(欠席)		
12	一般社団法人茨城県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	服部 透		
13	国土交通省関東運輸局茨城運輸支局	首席運輸企画専門官 (企画調整担当)	(欠席)		
14		運輸企画専門官 (輸送担当)	小菅 達也		
15	茨城県政策企画部交通政策課	課長補佐	菊池 伸容	交通政策課 主事 澤畠 潤	【代理出席】
16	茨城交通労働組合	執行委員長	菅原 康弘		
17	大洗町 福祉課	課長	小林 美弥		
18	大洗町 生活環境課	主事	石井 健太		【代理出席】
19	大洗町 都市建設課	課長	田中 秀幸		
20	大洗町 商工観光課	課長	長谷川 満		
21	大洗町 学校教育課	教育次長兼課長	深作 和利		
22	茨城県水戸土木事務所	次長兼道路整備第一課長	(欠席)		
23	茨城県水戸警察署	交通第一課長	林 龍臣		【代理出席】
24	株式会社商船三井さんふらわあ	大洗支店 課長	芦野 大智		【代理出席】

事務局

所属	役職	氏名	備考
大洗町 まちづくり推進課	課長	海老澤 督	事務局長
	係長	鈴木 純子	
	主任	深谷 雄司	

町内循環バスの再編について

令和7年3月25日

第1章 再編の概要

1. 検討経緯と今回の協議内容

令和5年度に策定した地域公共交通計画において、町民の利用、観光客の利用の双方を目的に、町内公共交通網の見直しを行うこととしています。

令和6年度第1回会議では町内公共交通網の再編方針の検討について地区別の現状と対応の方向性を協議し、町内循環バスの再編と500円タクシーで対応していくことを確認しました。また、すぐに取り組めることと将来的に取り組むことを分けて検討し、他市等との調整が必要な路線バス、学校関係者との調整が必要な通学手段、新たな交通モードの導入については調整に時間を要するため、まずは町内循環バスの再編に取り組むこととしました。

今回の会議では町内循環バスの再編案の選択肢を示し、ルート、運行便数、運賃等を具体的に協議します。

<再編の検討フロー>

①再編方針の検討

地区別の現状を踏まえて、現行の町内公共交通網に捉われずに、大洗町にとって理想の町内公共交通網を検討します。

第1回会議で協議

地区別の現状と対応の方向性について意見交換

②再編案（ルート、運行便数、運賃等）作成

再編案の選択肢を示し、ルート、運行便数、運賃等を具体的に協議します。

今回第2回会議で協議

具体の再編案の選定のために意見交換

③関係者との調整・地域公共交通計画改定・車両更新の検討

- ・令和7年度に、新規バス停、新規ルート、鉄道との接続を考慮したダイヤに関して運行事業者等の関係者と調整を行います。
- ・補助適用に必要な地域公共交通計画の改定を行います。
- ・車両の更新を検討します。

令和7年度実施

④令和8年10月から運行開始

2. 現行の町内循環バスの課題

課題① 町民や観光客の移動需要と町内公共交通網の不一致

新たな施設立地により町民と観光客の移動需要が変化しており、「行きたいところに行けない」、「バス停までの距離が遠い」、「町南部で日中、休日に運行していない」、「観光地を巡るルートがほしい」等の声があがっています。

課題② 町南部の町内循環バス増便の要望

町南部（神山町・成田町）では、現行の町内循環バスは大洗南小学校の登下校に合わせた平日4便のみの運行です。「平日の日中に移動したい」、「土日にも運行してほしい」といった町内循環バス増便の要望があります。

課題③ 観光シーズンの祝町交差点の渋滞による遅延の発生

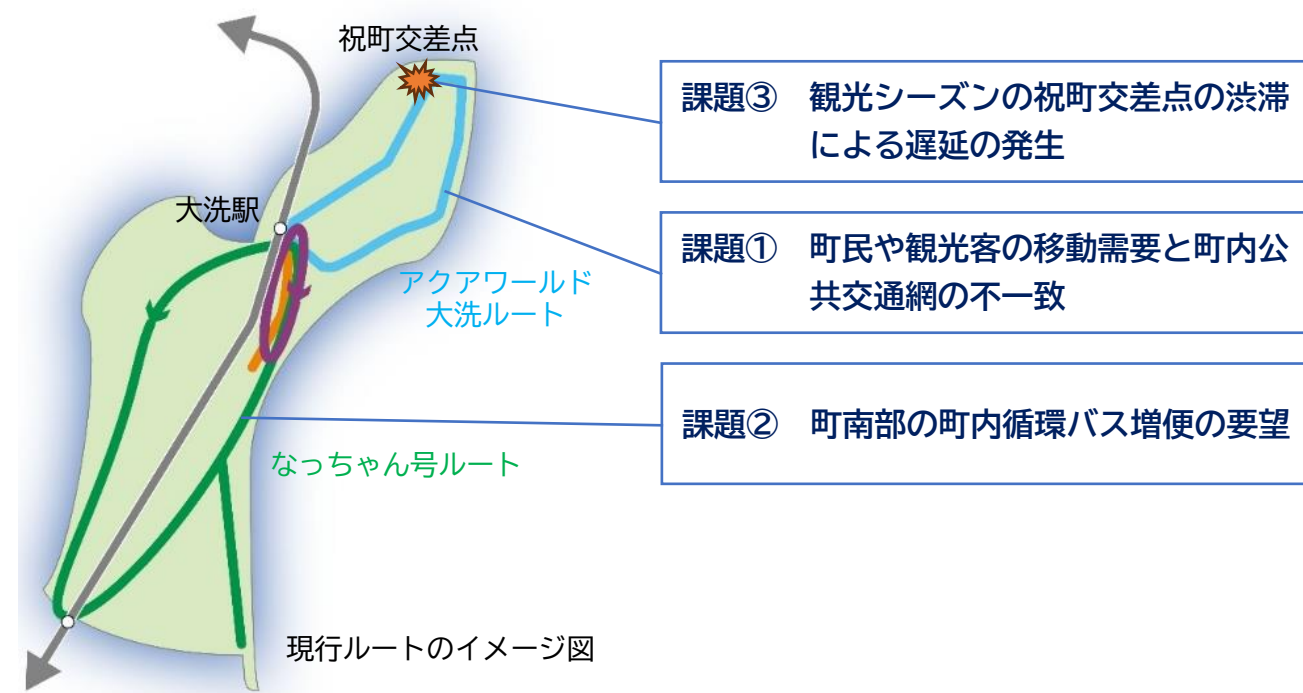
祝町交差点では観光シーズン（GW・お盆等）に生じる渋滞により、大幅な遅延が生じています。1時間以上遅延することもあります。

課題④ 町負担額の増加

人件費、燃料費の高騰に伴い、現行運賃、利用者数のままでは町負担額が増え続ける見込みです。令和5年度実績では利用者1人あたりの運行経費が、海遊号 207 円、なっちゃん号 2,863 円、町内循環バス全体 309 円です。500 円タクシーの利用者1人あたり運行経費は1,310 円です。

課題⑤ 車両の老朽化

海遊号（平成16年から使用）となっちゃん号（故障し代車を使用中）は老朽化が進んでいるため、車両の更新が必要となる見込みです。



3. 課題への対応

課題①への対応→現行の住宅地・水族館と駅を結ぶルートを、500 円タクシーの需要が多い商業・医療施設を巡る町民ルートと、観光施設を巡る観光ルートに分けて設定します。

課題②への対応→町南部の便数を1便増やすと、運行経費は130 万円/年増加するため、500 円タクシーを運行した方が町負担額も少なく、利用者都合での移動が可能となります。

課題③への対応→渋滞する祝町交差点を回避するルートを設定します。

課題④への対応→運行内容に新規性と接続性を持たせる等の補助要件を満たすことで、「運行経費補助最大 278 万円/年」の地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の活用可能性があります。観光ルートでは周遊性を高め、来訪施設数を増やす工夫として、乗車ごとの運賃設定ではなく、観光施設の特典付きフリーパス制にすることを検討します。

課題⑤への対応→運行内容に新規性と接続性を持たせる等の補助要件を満たすことで、「車両購入費補助（補助率 1/2）最大 1,500 万円」の地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の活用可能性があります。電気自動車および観光ルートへの自動運転技術導入について前向きに検討します。

【懸念事項】→ルート変更により総運行距離が延びるため、運転士の確保が課題です。

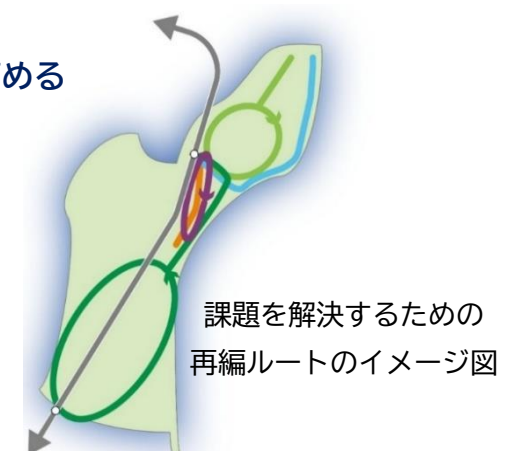
4. 再編案について

町負担額、運賃設定、ルート、運行便数によって再編案の選択肢があります。

- 案1 町負担額は変えず、運賃 100 円を維持し、ルートを変更し、運行便数は現行より少ない
- 案2 町負担額は変えず、運賃 200 円に引き上げ、ルートを変更し、運行便数は現行より少ないが案1よりは多い
- 案3 町負担額を上げ、運賃を引き上げ、サービス水準を高める

【事務局案】

案2（以降、再編案）で令和8年10月から運行を開始し、利用状況をモニタリングします。その後、町内循環バスと500 円タクシーの利用状況を見ながら運行内容の見直しを行います。



第2章 再編案の詳細

1.再編案の変更点

1) アクアワールド・大洗ルート（生活利用）から祝町ルート・中心部商店街ルートへの変更点



【変更概要】

- ・500 円タクシーで利用されている目的地（商業施設、金融機関、公共施設）にバス停を新設し、生活利用のためのルートに設定します。
- ・町負担額が増加しないようにするため、運行便数が減少します。
- ・祝町交差点での右折を避けたルートに変更し、ゴールデンウィークや夏休み期間の渋滞による遅延の影響を少なくします。
- ・中心部商店街ルートでは、曜日別ダイヤを毎日同じダイヤに統一します。



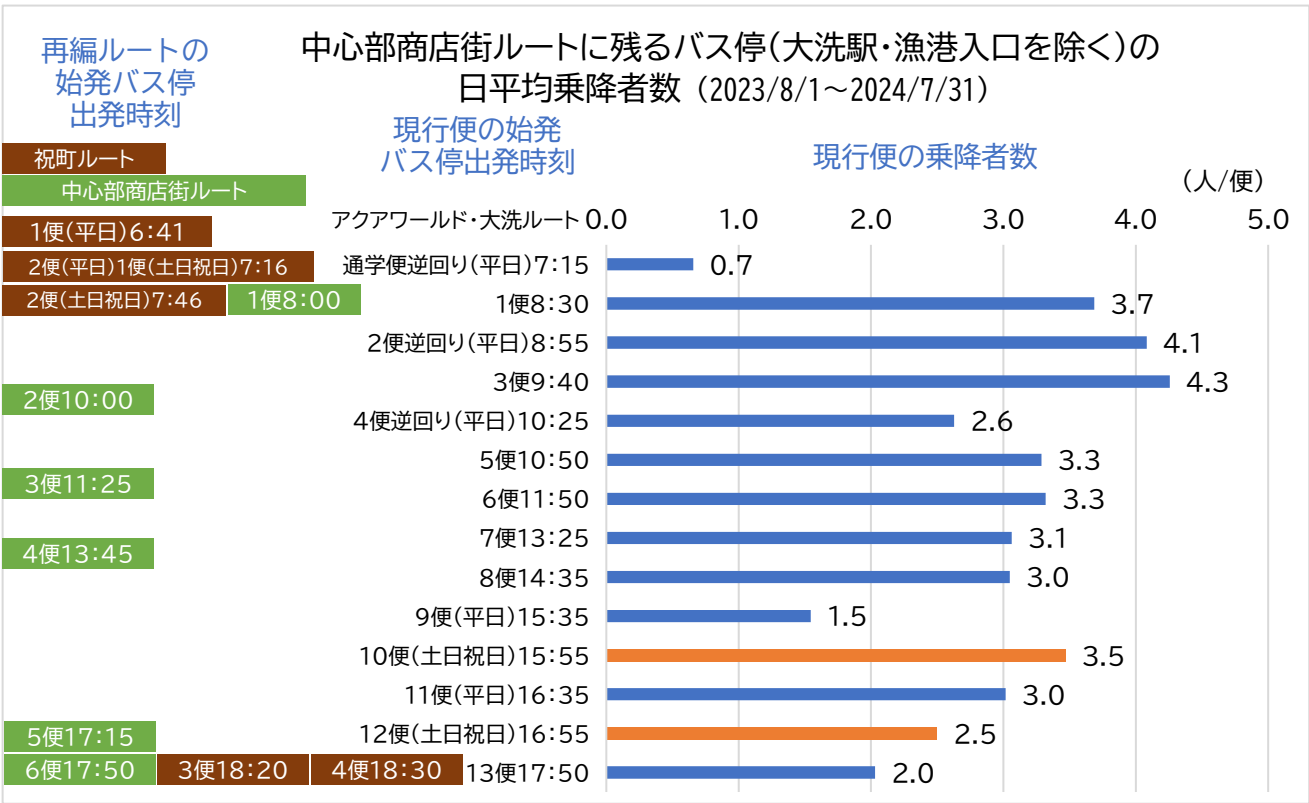
●運行便数・停車回数の変化

	ルート名	運行便数	停車回数
現行	アクアワールド・大洗ルート（生活利用）祝町～大洗駅	平日 1 便	平日 8 回/日
	アクアワールド・大洗ルート（生活利用）	平日 11 便、土曜 9 便、日曜 9 便	平日 194 回/日、土曜 158 回/日、日曜 122 回/日
	合計	平日 12 便、土曜 9 便、日曜 9 便	平日 202 回/日、土曜 158 回/日、日曜 122 回/日
再編案	祝町ルート	毎日 4 便	36 回/日
	中心部商店街ルート	毎日 6 便	185 回/日
	合計	毎日 10 便	221 回/日

●運行時間帯の変化 ※始発バス停発車時刻で整理

	運行便数	時台																	合計
	ルート名	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18					
現行	アクアワールド・大洗ルート（生活利用）			2	1	2	1		1	1	1	1	1						11
	アクアワールド・大洗ルート（生活利用）祝町～大洗駅		1																1
再編案	祝町ルート（平日）	1	1												2				4
	祝町ルート（土日祝日）		2													2			4
	中心部商店街ルート			1		1	1		1					2					6

●時間帯別乗降者数



1) アクアワールド・大洗ルート（観光利用）から観光ルートへの変更点



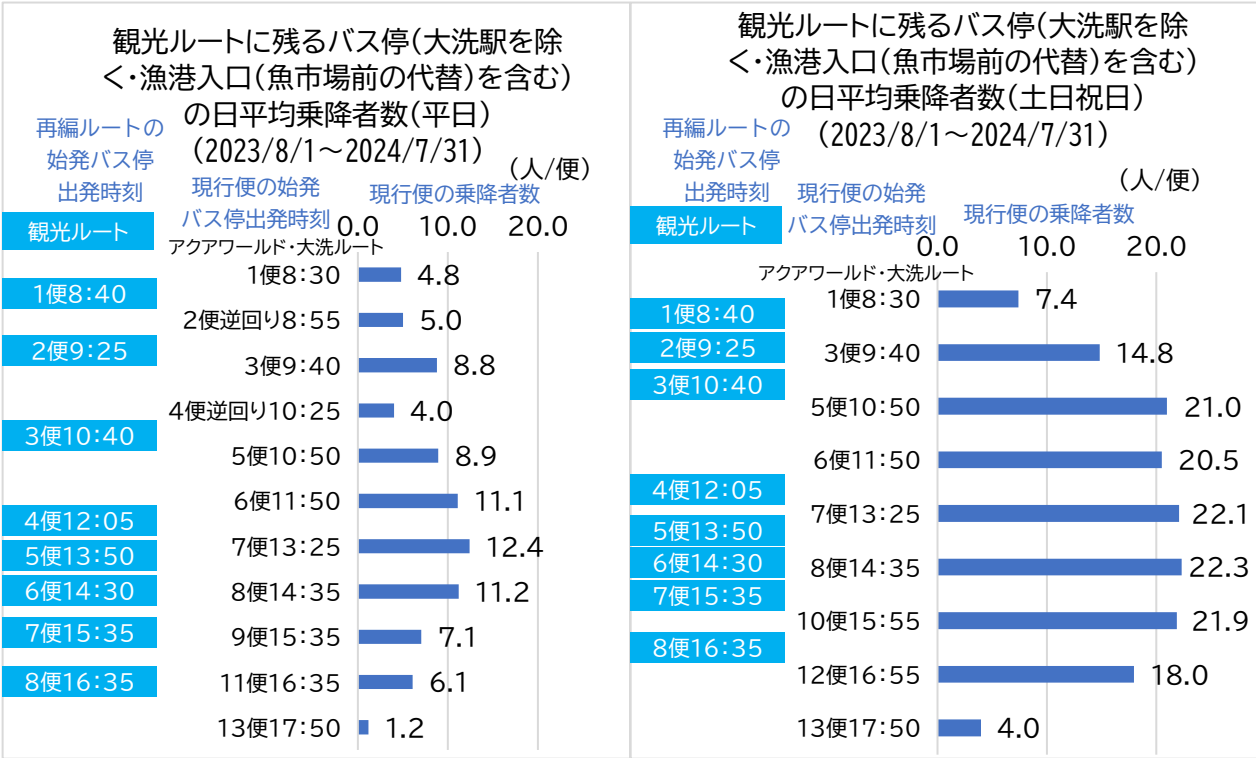
●運行便数・停車回数の変化

	ルート名	運行便数	停車回数
現行	アクアワールド・大洗ルート (観光利用)	平日 11 便、土曜 9 便、 日曜 9 便	平日 53 回/日、土曜 43 回/日、 日曜 52 回/日
再編案	観光ルート (大洗駅～アクア ワールド大洗～大洗駅)	毎日 8 便 (8 往復)	168 回/日

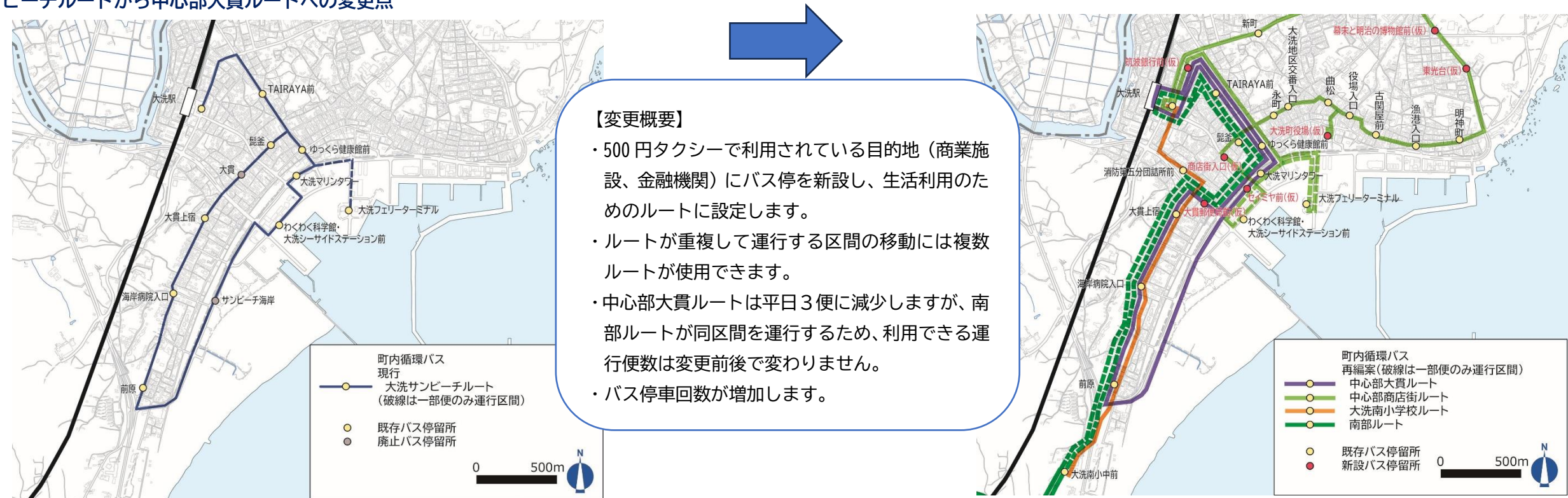
●運行時間帯の変化 ※始発バス停発車時刻で整理

	運行便数	時台													
	ルート	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計
現行	アクアワールド・大洗 ルート (観光利用) 右回り			1	1	1	1		1	1	1	1	1		9
	アクアワールド・大洗 ルート (観光利用) 左回り			1		1									2
再編案	観光ルート 往路 (大洗駅→大洗 磯前神社下→アクアワールド大洗)			1	1	1		1	1	1	1	1			8
	観光ルート 復路 (アクアワ ールド大洗→大洗磯前神社下→大洗駅)				2		1	1		2	1	1			8

●時間帯別乗降者数



2) 大洗サンビーチルートから中心部大貫ルートへの変更点



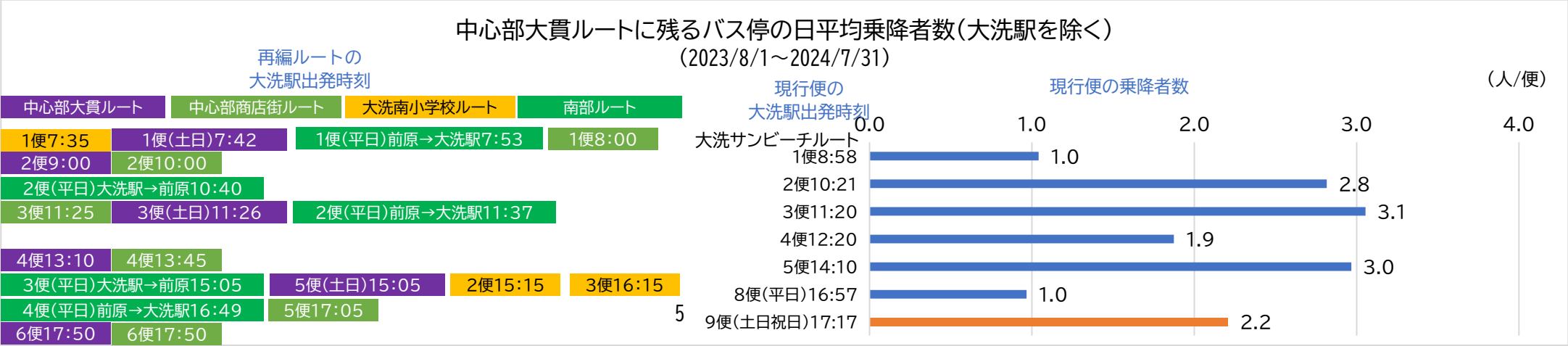
●運行便数・停車回数の変化

	ルート名	運行便数	停車回数
現行	大洗サンビーチルート	毎日 6 便	74 回/日
再編案	中心部大貫ルート	平日 3 便 土日祝日 6 便	平日 48 回/日 土日祝日 96 回/日
	中心部商店街ルート (大洗マリンタワー～ 大洗駅区間の重複バス停)	毎日 6 便	30 回/日 (大洗マリンタワー～ 大洗駅区間の重複バス停)
	大洗南小学校ルート	平日登校日 3 便	平日登校日 33 回/日
	南部ルート (大洗駅～前原区間)	平日 4 便	平日 50 回/日 (大洗駅～前原区間)
	合計	平日登校日 16 便 平日登校日以外 13 便 土日祝日 12 便	平日登校日 161 回/日 平日登校日以外 128 回/日 土日祝日 126 回/日

●運行時間帯の変化 ※始発バス停発車時刻で整理

	運行便数	時台																	
	ルート名	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計				
現行	大洗サンビーチルート			1		1	1	1		1		1			6				
再編案	中心部大貫ルート (平日)				1				1				1		3				
	中心部大貫ルート (土日祝日)		1		1		1		1		1		1		6				
	中心部商店街ルート		1			1	1		1				2		6				
	大洗南小学校ルート (平日登校日のみ)		1								1	1			3				
	南部ルート (平日のみ)		1			1					1	1			4				

●時間帯別乗降者数



3) 大洗南ルートから大洗南小学校ルートへの変更点



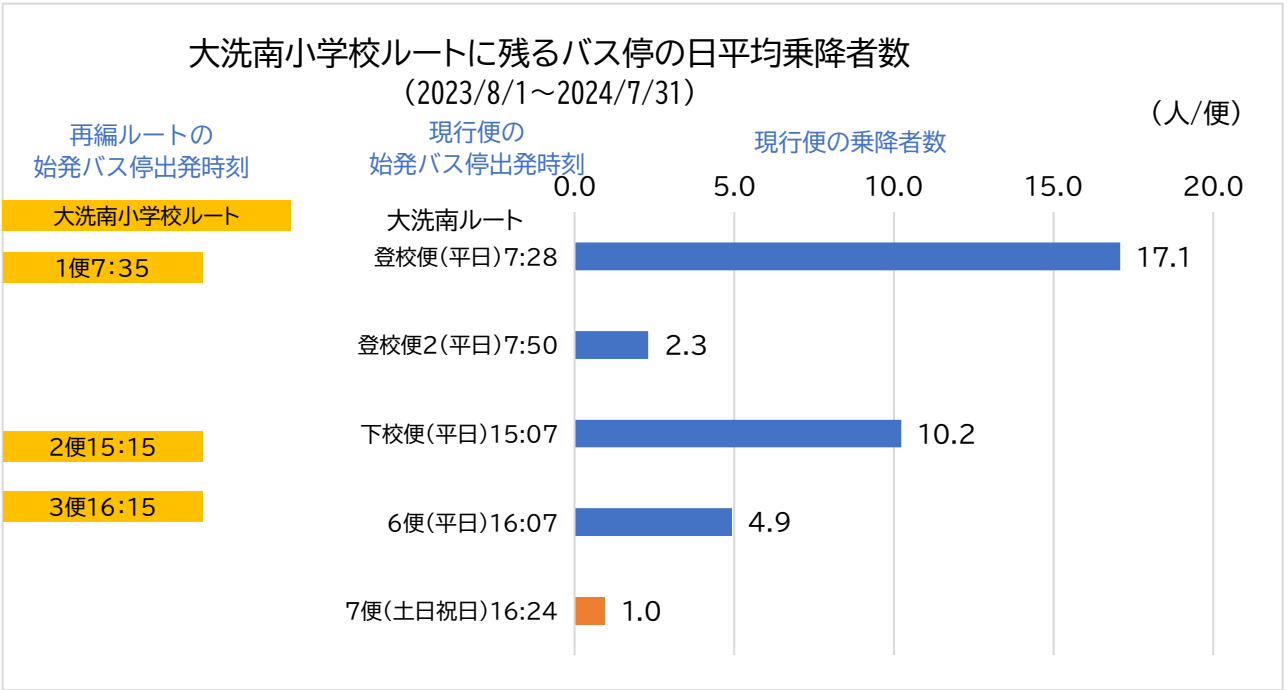
●運行便数・停車回数の変化

	ルート名	運行便数	停車回数
現行	大洗南ルート	平日 4 便 土日祝日 1 便	平日 38 回/日 土日祝日 12 回/日
再編案	大洗南小学校ルート	平日登校日 3 便	平日登校日 33 回/日

●運行時間帯の変化 ※始発バス停発車時刻で整理

	運行便数	時台													
	ルート名	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計
現行	大洗南ルート		2								1	1			4
再編案	大洗南小学校ルート (平日登校日のみ)		1								1	1			3

●時間帯別乗降者数



4) なっちゃん号ルートから南部ルートへの変更点



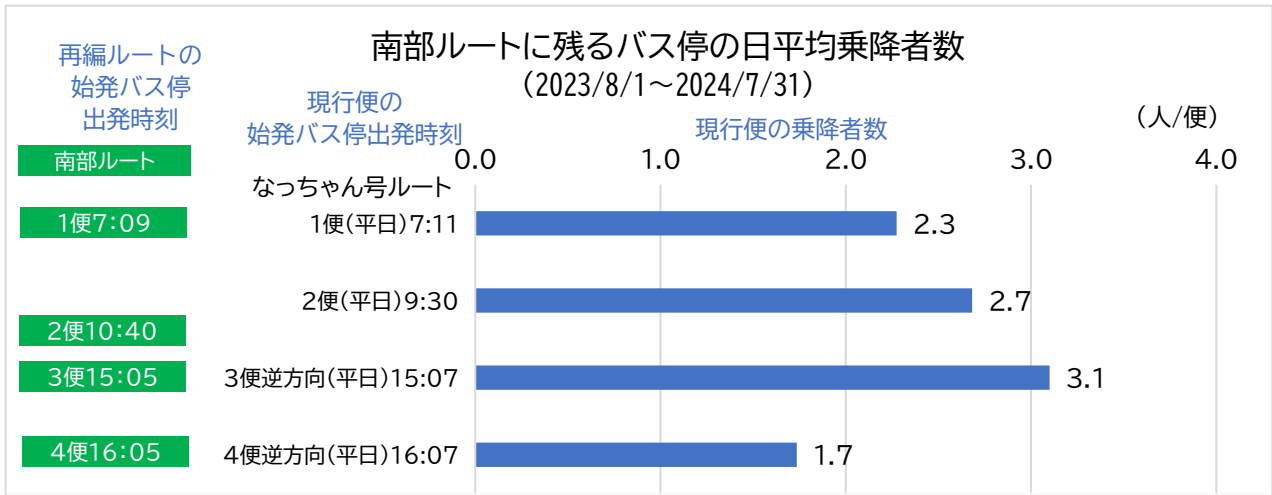
●運行便数・停車回数の変化

	ルート名	運行便数	停車回数
現行	なっちゃん号ルート	平日 4 便	平日 134 回/日
再編案	南部ルート	平日 4 便	平日 130 回/日

●運行時間帯の変化 ※始発バス停発車時刻で整理

	運行便数	時台													
	ルート名	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計
現行	なっちゃん号ルート		1		1						1	1			4
再編案	南部ルート（平日のみ）		1			1					1	1			4

●時間帯別乗降者数



2. 現行・再編後の運行経費

●再編案の運行経費

便別に利用対象を分類し、運行経費の内訳を集計すると、再編案の利用者1人あたりの運行経費は、中心部323円、南部2,179円、町内循環バス全体383円です。

利用対象 分類	キロあたり 運行経費	再編案 運行キロ	再編案 年間 運行経費	再編案 年間運行 経費の割合	再編案 年間 利用者数	再編案 1人あたり 運行経費
	円/km	km/年	円/年	%	人/年	円/人
	A	B	C		D	E
			A×B		R5年度 実績値	C/D
生活利用中心部	244.1	40,534	9,895,422	40.7%	21,843	453
観光利用		37,376	9,124,403	37.5%	32,838	278
通学利用中心部		3,326	812,056	3.3%	6,781	120
中心部小計		81,237	19,831,882	81.6%	61,462	323
生活利用南部		5,330	1,301,111	5.4%	1,611	808
通学利用南部		12,978	3,168,177	13.0%	441	7,192
南部小計		18,307	4,469,288	18.4%	2,052	2,179
合計		99,544	24,301,170	100.0%	63,514	383

※利用対象ごとの年間利用者数は、バス停別乗降者数を基に算出しているため年間利用者数と誤差が生じている。

※大洗駅の利用者数は通学利用南部以外の各利用者数に按分して合計。

※再編案運行キロについて、南部ルート1便、3便、4便は通学利用南部、2便は生活利用南部として算出。年間利用者数について、観光施設のバス停を観光利用、大洗南小学校を通学利用中心部、その他について、大洗南小学校より北部のバス停を生活利用中心部、大洗南小学校より南部のバス停を生活利用南部に分類し、大洗駅はこれらに按分して算出。

●現行の運行経費

現行の利用者1人あたり運行経費は、中心部218円、南部2,845円、町内循環バス全体303円です。

南部の利用者1人あたり運行経費は2,845円で、500円タクシーの利用者1人あたり運行経費1,310円（令和7年1月末時点）より高いです。

利用対象分類	キロあたり 運行経費	現行 運行キロ	現行 年間 運行経費	現行 年間運行 経費の割合	現行 年間 利用者数	1人あたり 運行経費
	円/km	km/年	円/年	%	人/年	円/人
	A	B	C		D	E
			A×B		R5年度 実績値	C/D
生活利用中心部	244.1	47,877	11,687,834	60.8%	21,843	537
観光利用					32,838	
通学利用中心部		6,948	1,696,227	8.8%	6,781	250
中心部小計		54,825	13,384,061	69.6%	61,462	218
生活利用南部		5,423	1,323,766	6.9%	1,611	822
通学利用南部		18,485	4,512,571	23.5%	441	10,244
南部小計		23,907	5,836,337	30.4%	2,052	2,845
合計		78,732	19,220,398	100.0%	63,514	303

※利用対象ごとの年間運行経費は、ルートの距離に運行便数を乗じて算出しているため、迂回運行等のある実際の年間運行経費（1,969万円）と誤差が生じている。

3. 条件別の事業収支

利用者数はR5年実績													
条件		運賃100円				運賃200円				運賃300円			
(ア) 再編案		←観光利用重視 土日祝日				生活利用重視→ 平日				←観光利用重視 土日祝日			
(イ) 再編案に中心部商店街ルートを8便に増便		←観光利用重視 土日祝日				生活利用重視→ 平日				←観光利用重視 土日祝日			
(ウ) 再編案に中心部商店街ルートを10便に増便		←観光利用重視 土日祝日				生活利用重視→ 平日				←観光利用重視 土日祝日			

4. 車両

車両更新時には、車両の小型化や EV 車両の導入を検討します。

現行車両	車両	サイズ	乗車定員	年式
海遊号	中型バス 日産ディーゼル・RM	全長 899×全幅 232×高さ 301(cm)	54 人	平成 16 年
なっちゃん号	小型バス 日野リエッセ	全長 699×全幅 208×高さ 282(cm)	39 人	平成 15 年、故障し代車（平成 15 年式）を使用中

現行車両との比較	ハイエース（小型化）	ポンチョショート（小型化）	EV バス（電気バス）	
車両 ※サイズは各社 HP を参照	トヨタ ハイエース ワゴン DX 全長 484×全幅 188×高さ 210.5（cm）	日野ポンチョショート （2DG-HX9JHCE） 全長 629×全幅 208×高さ 310（cm）	BYD 製小型電気バス「J6」 全長 699×全幅 208×高さ 306（cm）	EV モーターズ・ジャパン製 EV コミュニティバス （F8 series-4-Mini Bus） 全長 699×全幅 210.5×高さ 310（cm）
乗車定員	10 人	29 人 座席 10+立ち席 18+乗務員 1	・都市型 2 ドア 36 人 座席 11 席+跳ね上げ席 2 席+立席 22 席+運転席 1 席 ・郊外型 1 ドア 32 人 座席 15 席+跳ね上げ席 4 席+立席 12 席+運転席 1 席	・ダブルドア 29 人 座席 10 席+立席 18 席+運転席 1 席 ・シングルドア 29 人 座席 12 席+立席 16 席+運転席 1 席
航続距離	燃料値 8.1 km/ℓ 燃料タンク容量 70ℓ →約 567 km	燃料値 5.91 km/ℓ 燃料タンク容量 100ℓ →約 591 km	210km ※1 日走行距離を 210 km以内にすることがある。	290 km ※1 日走行距離を 290 km以内にすることがある。
燃料	ガソリン	軽油	電気 急速充電（CHAdeMO 方式）バッテリー バッテリー容量 138.3kWh 充電時間 2 時間	電気 バッテリー容量 114kWh
設備		従来設備で対応可能	車庫に充電設備が必要	車庫に充電設備が必要
車両価格	296 万円	1,976 万円	1,950 万円	2,900 万円
急速充電器価格			363 万円 急速充電器（B9 シリーズ）50kW/30kW EV 用充電インフラ 製品・サービス 株式会社 東光高岳 TAKAOKA TOKO CO., LTD.	
補助金（併用可） ※交付予定枠申込額 が予算額を上回った 場合、対象外となる 場合あり	・地域公共交通確保維持事業（補助率 1/2）	・地域公共交通確保維持事業（補助率 1/2）	・地域公共交通確保維持事業（補助率 1/2） ・事業用自動車における電動車の集中的導入支援事業 （電気バス車両本体価格の 1/3、電気自動車用充電設備等 導入費用の 1/2（充電設備の工事費については実額又は上 限額）※ただし、充電装置のみの導入の場合、1/4）	・地域公共交通確保維持事業（補助率 1/2） ・事業用自動車における電動車の集中的導入支援事業 （電気バス車両本体価格の 1/3、電気自動車用充電設備 等導入費用の 1/2（充電設備の工事費については実額又は上 限額）※ただし、充電装置のみの導入の場合、1/4）
その他	バリアフリー非対応 トヨタ WEB カタログ ハイエース ワゴン トヨタ自動車 WEB サイト 	日野ポンチョ 日野自動車 	災害時に電源供給可能 J6 製品・サービス ビーワイディージャパン株式会社 	災害時に電源供給可能 コミュニティバス EV Motors Japan 

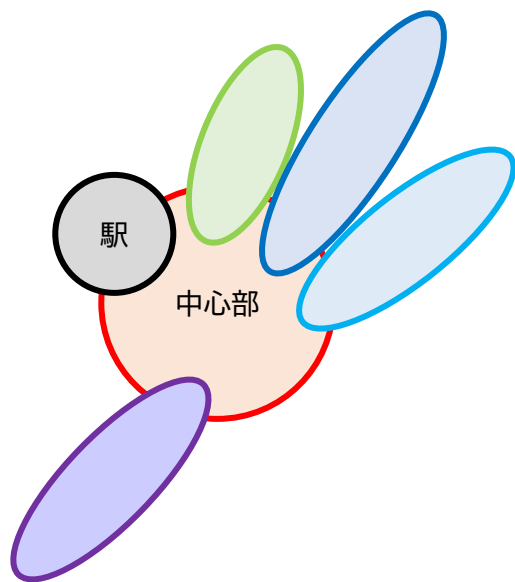
第3章 公共交通体系の将来像

1) 大洗駅周辺の中心部の生活サービス施設 路町

路線バスと町内循環バスにより、駅・中心部の生活サービス施設と人口が集積した各地域を結びます。

居住地域に寄らず公平に運賃負担するように、路線バスと町内循環バスの町内利用の運賃を統一します。

<バスネットワークの概略図>



今後都市計画道路沿道に施設や住宅が立地した場合は、都市計画道路を通るルートに変更することが考えられます。



町民の町内循環バスの利用者は 500 円タクシーの利用対象である 75 歳以上が多く、町内循環バスの代替手段として 500 円タクシーが考えられます。

2-1)公共交通不便地区 祝町地区西部 路 500

路線バスで祝町地区西部と商店街や大洗駅とを結びます。
また、地区内部からの移動は 500 円タクシーが担います。

2-2)公共交通不便地区 五反田地区 町

町内循環バス中心部商店街ルートで五反田地区と中心部や大洗駅とを結びます。

2-3)公共交通不便地区・狭隘道路地区 明神町地区北部・東光台地区

路線 **町** **500** 明神町地区北部・東光台地区の東側は**路線バス**、西側は**町内循環バス中心部商店街ルート**で中心部や大洗駅と結びます。また、地区内部からの移動は**500円タクシー**が担います。

2-4)公共交通不便地区 町南部 500

町南部の移動は 500 円タクシーが担います。

3) 路線バスと町内循環バスの重複区間の解消 路町

路線バスが大洗駅に乗り入れし、商店街と大洗駅を結ぶ移動交通手段は路線バスが担うこととします。町内循環バスは路線バスと重複しないルートを通ります。

4) 観光地と大洗駅の接続 町

町内循環バス観光ルートで観光客向けの大洗駅と観光地を巡るルートを設定します。渋滞が発生する祝町交差点を避けたルートとします。

5) 中心部から大洗南小学校への通学対応 町

旧大貫小学校区の児童の大洗南小学校への登下校便を町内循環バス大洗南小学校ルートとして運行します。

6) 南部から大洗南小学校への通学対応 ス

町南部から大洗南小学校へ通う児童は少ないため、登下校の移動手段はスクールタクシーが担います。

資料 2

令和 7 年度事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について

1. 活動方針

大洗町地域公共交通計画に基づき、地域公共交通の再編・利用促進に必要な調査検討・協議を行う。

2. 会議内容

	開催時期	議題
第 1 回会議	10 月	①令和 6 年度事業報告について ②大洗町地域公共交通計画の目標の達成状況について ③大洗町地域公共交通計画の一部改定について 等
第 2 回会議	3 月	①大洗町地域公共交通計画の一部改定について ②令和 8 年度事業計画について 等

3. 収支予算

【収入の部】

(単位：円)

科 目	(A) 本年度予算額	(B) 前年度予算額	(A-B) 比較増減	備 考
負担金	4,000,000	6,317,000	▲2,317,000	町負担金
補助金	0	0	0	
繰越金	315,712	253,089	62,623	
雑 入	288	911	▲623	預金利息
計	4,316,000	6,571,000	▲2,255,000	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	(A) 本年度予算額	(B) 前年度予算額	(A-B) 比較増減	備 考
会議費	177,000	177,000	0	委員報酬 等
事務費	166,000	166,000	0	振込手数料 等
事業費	3,923,000	6,178,000	▲2,255,000	地域公共交通検討業務委託料
予備費	50,000	50,000	0	
計	4,316,000	6,571,000	▲2,255,000	